

■志賀潔 北里柴三郎のもとで赤痢菌を発見，若くして世界に名を知られ，その名誉のうちに生涯を送った。

しがきよし
初の日刊新聞1870＝ 仙台藩士佐藤信の次男に生まれ，

明治6年政変 1873＝ 3歳：

琉球処分・・・1879＝ 9歳：

明治14年政変1881＝11歳：

帝国大学始・1886＝16歳：東京に出て，ドイツ語学校に学び，
国民之友始・1887＝17歳：大学予備門に入学，母の生家志賀家を継いだ。
初の対等条約1888＝18歳：
帝国憲法発布1889＝19歳：

日清戦争始・1894＝28歳：

白馬会・・・1896＝26歳：*東京帝国大学医科大学を卒業後，直ちに北里柴三郎の伝染病研究所に入り，細菌学・免疫学の研究に従事し，赤痢の病原の研究を開始。折から赤痢は関東地方に伝播して，東京でも空前の大流行となった。この罹患者の糞便中から一種の杆菌を発見，これを赤痢病原菌と断定し，

八幡製鉄始・1897＝27歳：_細菌学雑誌に発表した。直ぐには認められず，
Bushidou・・・1899＝29歳：*ようやく確定，発見者としての榮譽のため，シゲラShigellaと命名され，世界に彼の名が知られる。
田中正造直訴1901＝31歳：ドイツに留学し，

フランクフルト・アム・マインの実験治療研究所でP.エールリヒについて生物化学，免疫学を研究し，

日露戦争終・1905＝35歳：帰国。

満鉄発足・・・1906＝36歳：

大逆事件判決1911＝41歳：ローマで開かれた万国結核予防学会に出席の帰途，ふたたびエールリヒのもとで半年ほど結核の化学療法の研究に従事。

明治天皇没・1912＝42歳：

帰国後も伝染病研究所で腸内伝染病・結核治療の研究，脚気・発疹チフス・癩などに関して業績を残す。

第一次大戦始1914＝44歳：_内務省伝染病研究所の文部省移管に際して，北里と行を共にして辞職し，新設の北里研究所に移る。

21ヶ条要求・1915＝45歳：

ベルサイユ条約・1919＝49歳：_朝鮮総督府医院長，京城医学専門学校教授に就任し，

原敬首相暗殺1921＝51歳：

同校長をへて，

護憲三派圧勝1924＝54歳：

治安維持法・1925＝55歳：*創設された京城帝国大学の初代医学部長となり，

世界恐慌・・・1929＝59歳：_ついで同大学総長に任ぜられ，現地での教育に尽力して，

満州事変・・・1931＝61歳：*辞職。

国際連盟脱退1933＝63歳：

日中戦争始・1937＝67歳：

日米開戦・・・1941＝71歳：

・・・1942＝72歳：

年金+総武装 1944＝74歳：_文化勲章を受章し，

敗戦・・・1945＝75歳：

極東裁判決・1948＝78歳：_学士院会員となって，

独立回復・・・1951＝81歳：

なべ底不況・1957＝87歳：_没した。

「この人どんな人」，「没年日本史人物事典」，「日本の群像」，平凡社百科事典，「目でみる日本人物百科」，